

# 年次報告

## 2021-22年度

国際ロータリー  
ロータリー財団



ROTARY INTERNATIONAL®  
THE ROTARY FOUNDATION



ROTARY.ORG

187-JA—(1222)



「一つひとつの善行が光を放つ」といいますが、これ  
からもその光を分かち合っていきたいと思えます。

# ロータリーのリーダー



ロータリー会員である私たちは楽観主義者です。どのような課題にも解決策があると信じ、それを見つけることが行動人としての仕事です。そして今年度は、ユニークな行動と進歩の年となりました。

私たちは、「Each One, Bring One」(みんなが一人を入会させよう)のキャンペーンを通じてロータリーを発展させることに重点を置き、会員数は6年ぶりに増加しました。現在は、クラブでの経験を充実させることに重点を置き、「ビジョンを共有する人びとにリーダーシップ育成と奉仕の機会を提供する開かれた場所」としてロータリークラブとローターアクトクラブを位置づけています。

また、ロータリーの使命の中心である「平和」にも新たに焦点を当てました。ロシアによるウクライナ侵攻から数週間で、ロータリーの会員はリソースとネットワークを駆使して、最も支援を必要としている人びとを援助しました。難民のために家を開放した人もいれば、食料、水、衣類、医薬品を集めて提供した人もいます。ウクライナの災害救援のために、1,500万ドル以上の寄付が寄せられました。また、ポリオ根絶のための5,000万ドルの募金目標を達成し、ビル&メリンダ・ゲイツ財団から1億ドルの上乗せ資金を獲得しました。寄付者の惜しみないご支援のおかげで、ロータリー財団は4億3,400万ドルを集め、ファンドレイジング4億1,000万ドルの年次目標を上回りました。

米国テキサス州ヒューストンで開催された2022年ロータリー国際大会では、これらの功績を祝うことができました。2019年以来の国際大会で、私たちは直接集まり、新旧の友人とつながり、ポリオ根絶の大きな進展について学び、大規模プログラム補助金の2回目の受賞者を発表することができました。

経済的、社会的、環境的に多くの困難がある中、クラブや地域社会での奉仕を継続している会員の皆さまに深く感謝いたします。「一つひとつの善行が光を放つ」といいますが、これからもその光を分かち合っていきたいと思えます。

*Shekhar Mehta*

シェカール・メータ  
2021-22年度会長  
国際ロータリー

*John F. Jaume*

ジョン F. ジャーム  
2021-22年度管理委員長  
ロータリー財団



### ウクライナ支援:

ロシアによるウクライナ侵攻後、ロータリークラブとローターアクトクラブは迅速に行動し、ウクライナの人びとへの支援を開始しました。ロータリー財団は、ウクライナ国内や近隣諸国に避難している人びとを支援するため、災害救援基金からの補助金提供を速やかに決定しました。食糧、水、衣料、医薬品、交通手段などを提供するプロジェクトに資金を提供するため、1,500万ドル以上の資金が集まりました。



### シェルターボックスとの協力:

ロータリーは、自然災害や紛争の被災者に緊急シェルターや必需品を提供するため、シェルターボックスと20年以上にわたって協力してきました。両団体による正式なパートナーシップは10年を迎え、さらに3年間、この協力関係を延長することとなりました。これにより、より多くの場所で、より多くの人びとを支援することが可能となるでしょう。



### 命を守るワクチン:

私たちは、長年のポリオ根絶活動から、ワクチンが命を救うことを知っています。各地の新型コロナウイルス予防接種キャンペーンに参加し、誤った情報の拡散を阻止するためにクラブに協力を呼びかけたのはこのためです。4月の世界予防接種週間では、ロータリーのグローバルなプラットフォームを活用して、予防接種が多くの病気をなくし、感染を防ぐ最も安全かつ効果的な方法の一つであることを伝えました。



### インターアクターの観点:

シェカール・メータ2021-22年度RI会長は、理事会の支援を受け、12~18歳の人を対象とするインターアクトの戦略的方向性を決定するため、現インターアクターと最近の学友から成るインターアクト諮問委員会を任命しました。この諮問委員会の委員は、世界中のインターアクターのために、リーダーとしてのスキルを高めるプログラムを立案し、インターアクター、ローターアクター、ロータリアンの間のつながりを強化します。



### あらゆる人たちを歓迎する:

多様性、公平さ、インクルージョン( DEI)に関する最初の調査に対する会員の回答を基に、ロータリーの文化のあらゆる側面に DEIを取り入れるための包括的な計画が立てられました。また、よりポジティブかつ協力的で、誰にとっても開かれた環境をロータリーで作り、また維持していくことができるよう、DEI行動規範が導入されました。さらに、DEIの原則を理解し、クラブや地域社会で応用できるよう、ラーニングセンターに新しいコースが追加され、その他のリソースが作成されました。



### 女兒のエンパワメント:

ニューヨークで開催された、UNICEF(国連児童基金)とのロータリーデーにおいて、6名のロータリー会員が「People of Action: Champions of Girls' Empowerment」(世界を変える行動人: 女兒のエンパワメント推進者)として表彰されました。この表彰は、女兒の教育と保健を改善し、より良い衛生設備を利用できるようにするための貢献が評価されたものです。

# 1年を振り返る

### 新記録を達成:

11月の「ギビングチューズデー」(寄付の火曜日)に、過去最高となる120万ドルを集め、ロータリー一年度末には、目標の4億1,000万ドルをはるかに上回る4億3,400万ドル以上のロータリー財団へのご寄付を集めることができました。



### 奉仕デーの実施:

シェカール・メータ2021-22年度RI会長の呼びかけに応じ、何百ものクラブが奉仕デーを設け、地元の人びとと交流し、地域社会の発展に貢献し、行動を起こす人としてのロータリー会員の姿を紹介しました。

### 奉仕のパートナー:

ロータリーは、国際キワニス、国際ライオンズクラブ、国際オペティミストと協力して合同奉仕週間を開催し、持続可能な変化をもたらすという共通の目的の下、会員同士が協力して奉仕活動を実施しました。



### 母親と新生児の支援:

2022年大規模プログラム補助金は、Together for Healthy Families in Nigeria(ナイジェリアの家族の健康のための協力)に授与されました。同プログラムは、ロータリー財団からの200万ドルと、パートナー団体からの追加資金を受け、母親と新生児の死亡率低下と健康管理の改善に向けた活動を拡大することを目的としています。



### ローターアクターによる「超私の奉仕賞」の受賞:

超私の奉仕賞を受賞した最初のローターアクターは、以下のお二人です: Maria Valentina Martinez Beloさん(ベネズエラ、Ing. Boris Walterローターアクトクラブ)、Ignacio González Méndezさん(チリ、Oriente de Talcaローターアクトクラブ)。



### 超私の奉仕:

ブラジル、インド、イタリア、韓国、モザンビーク、フィリピンにて、クラブと地区の人道支援活動を紹介する会長主催会議が開催されました。講演者は、革新的な変化をもたらすことや、新しいパートナーシップを築くことの重要性を取り上げたほか、人びとの生活や地域社会を改善するロータリーのプロジェクトを人びとに伝えることの意義について話しました。締めくくりとなる米国での会長主催会議では、各重点分野におけるロータリーの活動が、どのようにより平和な世界の構築に貢献しているかが紹介されました。

# ロータリーの行動計画



## IMPACT

### より大きなインパクトをもたらす

行動を起こす人として、私たちは証拠に基づいてプロジェクトを定義、測定、分析することで、リソースを効果的に使用し、有意義かつ持続的な好ましい変化をもたらします。

## REACH

### 参加者の基盤を広げる

私たちは力を合わせることで、より大きな成果を上げます。また、私たちの価値観を人びとと分かち合い、ロータリーを体験できる新しい方法を生み出すことで、私たちの能力は大きく広がります。

## ENGAGE

### 参加者の積極的なかかわりを促す

有意義な体験や、ネットワークを広げ、スキルを高め、地域社会に奉仕する方法を人びとに提供することが、ロータリーに入会し、活動を継続する理由となります。

## ADAPT

### 適応力を高める

私たちは、変化する世界に素早く適応し、地域社会、クラブ、会員の重要なニーズに応えるために、革新的で新しい視点を取り入れています。

## ロータリーのストーリー：メキシコ

メキシコ最長の河川の一つであるレルマ川は、農業に欠かせない水路であると同時に、周辺地域の水源でもあります。しかし、ひどい汚染に直面しています。

数年前から、メキシコと米国のロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブの会員が政府関係者と定期的に会合をもち、ときには全身防護服を着て川からゴミや有害物質を除去してきました。

ボランティアは、何百トンもの廃棄物を撤去してきたほか、有機物とその他の廃棄物を分別し、回収したプラスチックをリサイクルし、将来の汚染を防ぐために発生源の特定に取り組んでいます。

「今なら、子どもたちのため、より良い世界を残すために、できることはすべてやってきたと、堂々と言うことができます」

— サルバドール・リコさん（米国カリフォルニア州、サウス・ウキア・ロータリークラブ）

# ロータリー会員としての経験

12,368

地域社会のニーズに応えるために、地元クラブとの協力の下、ロータリー会員ではない人たちが結成されたロータリー地域社会共同隊の数

27

共通の専門知識・スキルを生かして変化をもたらしているロータリー行動グループの数

104

共通の職業や関心を土台として、つながりと友情を築き、変化をもたらしているロータリー親睦活動グループの数



1,374,292

48,219のクラブ(ロータリークラブとローターアクトクラブ)、1,374,292人の会員

400,000

18,414のインターアクトクラブ、推定400,000人のインターアクター



ロータリー会員は世界中で、定期的に地域社会での奉仕を实践し、あらゆる規模で地域社会の人びとと協力する方法を見出しています。

## ロータリーのストーリー：韓国



韓国ソウルのセ・ハンヤン・ロータリークラブとローターアクトクラブの会員が、93歳の女性の自宅で、壁紙、カーテン、床板の張り替え、家具の清掃と修理、壁の塗装などを1日かけて行いました。近くでは、別のロータリークラブの会員が、ほかの敷地内の大量のゴミを撤去しました。これらは、一人暮らしの人や高齢者、家族のいない人など、地域社会で最も弱い立場にある人びとの生活空間を改善するための、地区全体のプロジェクトの一環として行われました。

住環境をより安全に、より快適にするための第3650地区のプロジェクトを通じて、すでに100人近くが支援を受けています。ロータリーの活動への需要は高く、地区内の会員も熱心に参加しており、このプログラムはさらに多くの住民を支援するための拡大が期待されています。

「新型コロナウイルスの流行時に、一人暮らしの高齢者を支援し、喜んでもらったことを嬉しく思います」

— リー・ジュンスさん (ソウル・ロータリークラブ)



スーメイ (エイミー) チャン・  
チェン、チウ・チン・チャン

台湾  
アーチ・クラフ・  
ソサエティ管理委員長サークル

私たちがロータリー財団に寄付するのは、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」ということを信じ、奉仕に携わることがロータリアンとして最高の経験であると考えているからです。



オルフェミ・アデゴケ

ナイジェリア  
メジャードナー (レベル4)、  
遺贈友の会 (レベル1)

ロータリー財団を通じて世界でよいことができ、ロータリアンと呼ばれることへの誇りにつながっています。財団に寄付をすることが私の生きる道です。



マルコ・アントニオ、  
アンセリー・ローザ・  
ビセンテ・ジンシエーネ

ブラジル  
メジャードナー (レベル4)

ロータリーを信じているからこそ、私たちはロータリー財団に寄付をしています。ロータリー財団は、私たちの国だけでなく、世界中の多くの地域社会で人びとの生活を変える手助けをする機会を与えてくれます。



ジェイミー・ベイズデン、  
パティ・ベイズデン

米国  
アーチ・クラフ・  
ソサエティ財団サークル

私たちの寄付が、人びとの人生に変化をもたらすことを実感しており、ロータリー財団への寄付は、私たちのような寄付者が行動を起こすきっかけとなります。世界中のプロジェクトの幅広さと奥深さにいつも驚かされています。

# 寄付する理由



タイズーン・コラキワラ、  
エディス・コラキワラ

インド  
アーチ・クラフ・  
ソサエティ管理委員長サークル

私たちの慈善的価値観は、私たちの宗教と家族からきています。諺にあるように、自分の持ち物を捧げても少ししか与えられません。本当に与えるのは、自分自身を捧げるときです。



エドナ・スッター、マーチン・スッター

フィリピン  
アーチ・クラフ・  
ソサエティ財団サークル

寄付は、計り知れない精神的な喜びを与えてくれます。ロータリー財団に寄付することで、私たちは、人びとのインスピレーション、信頼、希望、誠意の源となることを望んでいます。

## ロータリーのストーリー：パキスタン

世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）は、新しい戦略計画の一環として、ポリオ予防接種を地域社会のより大きな活動に組み入れることで基本的なニーズを満たそうとしています。

パキスタンのカラチはずれにあるカディム・ソランギ・ゴスは、世界に残る数少ない野生型ポリオウイルスの温床の一つです。同国でワクチン接種率が最低となっているこの地域では、住民の大きな関心は安全な水などの問題に注がれています。GPEIは、パキスタン全土に36基の浄水場を設置することを目標に掲げました。2012年以降、パキスタンのロータリアンは、コカ・コーラ・パキスタン社やほかのロータリー地区と協力し、ロータリー財団のグローバル補助金やポリオプラス・パートナー補助金を活用して浄水場を設置してきました。

ポリオ根絶のプログラムは、GPEIとロータリークラブの努力により、年々その信頼性を高めてきました。地域社会のニーズに耳を傾けることで、GPEIパートナーへの信頼が築かれ、人びとは子どもたちをポリオから守るためにワクチン投与者を家に迎え入れるようになりました。

「安全な水が使えるようになり、ワクチン投与者が家庭を訪問すると、母親たちが子どもたちを連れてきて予防接種を受けさせてくれるようになりました。ワクチン投与者は、より安全に地域社会にアクセスできるようになったのです」

— アシャー・アリさん（パキスタン・ポリオプラス委員会プロジェクト責任者）



# 私たちの財団

持続可能な好ましい変化をもたらすプログラムを支援するために、ロータリー財団に4億3,400万ドルの寄付が寄せられました。



## 1,199

グローバル補助金

大規模なプロジェクト、奨学金、職業研修チームを支援するため、1,199件のグローバル補助金（プログラム補助金7,300万ドル）を授与

## 478

地区補助金

地域社会のニーズに応える短期のプロジェクト、奨学金、青少年プログラム、職業研修チームを支援するため、478件の地区補助金（プログラム補助金2,700万ドル）を授与

## 207

災害救援補助金

災害後の緊急対応、短期支援、長期再建のための災害救援補助金228件（プログラム補助金800万ドル）を授与



## 33件

世界的なポリオ根絶活動、予防接種キャンペーン、野生型ポリオ常在国でのウイルスのモニタリングを支援するため、UNICEF（国連児童基金）、世界保健機関、その他の機関に33件のポリオプラス補助金（合計1億4,910万ドル）を授与



## 130名

世界各地で平和と発展の推進者となるために、世界各地のロータリー平和センターで学ぶ130名のロータリー平和フェローを選出

## 11件

会員が主導する緊急の社会動員プロジェクト（全国予防接種日など）や、優先度の高い国におけるサーベイランス活動を支援するため、ポリオプラス・パートナー補助金（合計140万ドル）を承認

ロータリー財団は、会員や参加者が地域社会に奉仕し、平和構築者となり、世界をポリオから守ることができるよう支援しています。

## ロータリーのストーリー：ポーランド

国連によると、ロシアがウクライナに侵攻して以来、何百万人もの人びとが故郷を離れています。ポーランドは300万人以上の難民を受け入れましたが、そのほとんどは身の回りのものをほとんど持たずに逃げてきた人たちです。

世界中のロータリークラブとローターアクトクラブがこの状況に迅速に対応し、ロータリー財団の災害救援基金に1,500万ドル以上を寄付しました。この基金は、水、シェルター、医療など、被災者に必要なものを提供するプロジェクトの資金として活用されました。

ポーランドのオルシュティン・ロータリークラブは、食料、衣料、洗面用具、おもちゃを集め、150人のウクライナ人（その多くは親がウクライナに残っている子どもたち）を収容している地元のセンターに配給しました。

「ウクライナでの戦争は、ロータリーのコミュニティをさらに緊密なものにしました。困難な時期でも、ロータリーを頼ることができます。私たちは大きなファミリーです」

— ヴォイチェフ・ブジェションコフスキーさん  
(ポーランド、第2231地区パストガバナー)



**アンソニー L. ジェネッタ、  
レイチェル S. ジェネッタ**

スコットランド

アーチ・クランフ・ソサエティ (管理委員会サークル)、遺贈友の会 (レベル6)

私たちの寄付によって、ロータリー財団が、現在も将来も、世界中の多くの人びとの生活を改善し、変化をもたらすロータリー会員の素晴らしい活動を支援し続けていけることを願っています。



**小山田 浩定**

日本

アーチ・クランフ・ソサエティ (管理委員会サークル)

ロータリーに出会い、四つのテスト、中核的価値観を基に、ロータリー精神で会社経営を行いました。現経営陣にもそれを引継ぐことができ、大変感謝しています。



**チャンウー・ソウ、  
ナムイオン・スク**

韓国

アーチ・クランフ・ソサエティ管理委員長サークル

私たちは、地区内の未来のロータリー会員のために寄付を続けます。ロータリーファミリーのより多くの会員が、次の世代にロータリーの価値を引き継ごうと決心されることを願っています。



**ヘザー・アイリーン・  
ノグラディ**

カナダ

遺贈友の会 (レベル6)

私がこれまで行ってきた寄付の中で、ロータリー財団への遺贈は最も大きな満足感を与えてくれるものです。ロータリーの「イマジンされた」未来の一端を担うことができ感謝しています。



**リース・ファン・  
ウィンハーデン**

オランダ

メジャードナー (レベル2)、  
レガシー・ソサエティ

ロータリー平和センタープログラムは紛争予防に役立ち、環境を重点分野とすることで、私たちはより住みやすい世界の実現に重要な貢献ができると確信しています。

# 寄付する理由

## ロータリーのストーリー：オーストラリア

コアララバーズ・ロータリークラブ（オーストラリア、クィーンズランド州）は、「コアラとその赤ちゃんの保護」という特定の目的を基盤としたクラブです。オーストラリア・コアラ基金によると、国内でのコアラの生息数は58,000頭を下回ると推定されており、同クラブはその数を増やすことに専念しています。

会費は、コアラの唯一の食料であるユーカリの植樹に充てられました。コアラの死因は、生息地の減少、病気、交通事故などが主な原因で、同クラブは、カランビン野生生物保護区と協力してワクチンの資金を集め、運転手の注意を喚起するための標識を設置するよう州や地方自治体に働きかけています。また、クィーンズランド州議会と協力し、コアラなどの動物が交通量の多い道路を安全に横断できるよう、野生動物用の橋を建設するよう働きかけています。

コアラの保護に力を入れているこのクラブは、行動派の世代をロータリーへと導ききっかけとなりました。

「コアラたちがオーストラリアを故郷として繁栄できる世界を、次世代へとつなげていけるよう全力を傾けています。これは、クラブ全員による真剣な取り組みです」

— ザッカーリー・リビアさん（コアララバーズ・ロータリークラブ）

# アーチ・クラフ・ソサエティ

## 2021-22年度の新規およびレベルアップしたAKS会員（敬称略）

### 管理委員長プラチナサークル

(5,000,000～9,999,999ドルのご寄付)

Chantal and Tommy Bagwell, United States

### 管理委員会プラチナサークル

(2,500,000～4,999,999ドルのご寄付)

Ravishankar and Paola Dakoju, India

Herbert and Janice Wilson, United States

### 財団サークル

(1,000,000～2,499,999ドルのご寄付)

Jamie and Patty Baisden, United States

Dianne Komminsk, United States

Duk-Sam Lee and Hyun-Suk Jang, Korea

Lioh Cheng Lim and Yea Bee Hong, Malaysia

Douglas and Nora MacLellan, United States

Becky L. and Charles E. Mason, Jr., United States

John Joseph Schaffers, United States

Edna and Martin Sutter, Philippines

Arnaud C.M.C. Verstraete, Thailand

Yang Jeong Boon and Oh Jeong Taek, Korea

匿名 (1)

### 管理委員長サークル

(500,000～999,999ドルのご寄付)

Sophie K. Chiang and Phylo Chiang, Taiwan

Men Tseng and Jen-Rong Chu, Taiwan

David and Margaret Dean, Australia

Kulbir S. and Mira K. Dodd, India

Annick and Hervé Hacard, France

John C. Hanson and Ann G. Westerman, United States

Jack and Vivian Harig, United States

Ron Harris, United States

Mark Hartmann and Shelby Rhodes, United States

Michael S. and Gity S. Hebel, United States

Urs and Marlène Herzog, Switzerland

Suzi and Bill Howe, United States

Jayne R. Hulbert and Eugene F. Duffy, United States

Jerry L. Johnson, United States

Taizoon and Edith Khorakiwala, India

Jean F. O’Sullivan, United States

Jong-Yoon Pak and Ji-Min Jeon, Korea

James W. Roxlo and Rita W. Heckrotte, United States

Ila and Vinod Shah, United States

Changwoo Soh and Namyoon Suk, Korea

Carl Stutts, United States

Claudio H. and Marie Takata, Brazil

Jon Thorstenson and Bonnie Carlson, United States

Tom Walker, United States

Kevin and Jennifer Weist, United States

Gregory Yank and Catherine Taylor Yank, United States

### 管理委員会サークル

(250,000～499,999ドルのご寄付)

足立功一・柳理 (日本)

S. Balaji and B. Jayasree, India

S.P. Bansal, India

Rick and Totney Benson, United States

Marco Cecala and Rebecca Wilks, United States

Jung-Fa Chang and Bi-Hua Jhang, Taiwan

Ming-Ho Chen, Taiwan

Joseph Chen and Ilona Liu, Taiwan

Hee Jong Cheon and Youngin Yoon, Korea

Chen-Ying Chien and Chun-Hui Peng, Taiwan

Honda Chiu and Sunny Pan, Taiwan

Hee Sool Cho and Young Sil Park, Korea

Dong Woo Choi and Ji Hyeon Kim, Korea

Michael and Teri Crabill, United States

Russel and Joy Dale, Australia

B. Dhanasekar, India

Mickey and Suellen Dubberly, United States

Gloria Ann and Carl C Evans, United States

Charles and Suzanne Fienning, United States

Peter and Cyndie Glazer, United States

Satish and Pratibha Gossain, India

Lalit and Payal Grover, India

Lawrence M Hands and Karen D Kendrick-Hands,  
United States

Abraham ChungHan Huang and Sophia ChunYing  
HuangSu, Taiwan

Jih-Hung Huang and Pao-Huan Huang Tung, Taiwan

Wood W.L. Huang and Chia-Hsiu Chien, Taiwan

Roger H. Hunt, United States

Arun KR and Alka Jain, India

Ung Seop Jeong and Mi Jeong Song, Korea

Md.Shahjahan Kabir, Bangladesh

Dong Hun Kang and Myung Ok Song, Korea

Metal Kao and Phoebe Chiang, Taiwan

Edward Khoo and Kim, Malaysia

Eung Seo Kim and Kyung Hee Kim, Korea

Im-Sook Kim and Geon Park, Korea

Sook Ja Kim and Yang Hee Cho, Korea

Taeyun Kim and Jinyoung Seol, Philippines

Carol L. King and John F. Baumrucker, United States

Jimmy Chi-Ming Lee and Huei-Mei Lee-Chen, Taiwan

Kyung Ha Lee and Bo Sook Ryu, Korea

Johnson Lin and Diana Wang, Taiwan

Yun-Chin Liu and Shun-Fa Yang, Taiwan

William MacArthur, United States

Sitaram Malhotra and Viranwali Malhotra, India

Sanjay Malviya and Manisha Malviya, India

Marjorie F. Mancuso, United States

Rick and Janet Manganello, United States

Walter S. McConnell, United States

Richard F. and Liliane McGill, United States

Vaseal Vyola Montgomery, United States

Ronald Lewis and Katherine P. Napier, United States

Bamidele Chris and Tolulope Olulade Onalaja, Nigeria

小山田浩定 (日本)

Sashi Raj and Urmila Pandey, Nepal

Jong Wan Park and Hwa Kyung Heo, Korea

Brent J. and Trudy L. Patmos, United States

Colin Patra and Anika Ali, Bangladesh

Rick and Nikki Powers, United States

Vijaya Bharathi Rangarajan, India

Paul and Carol Reinert, United States

Joung-Yole Rew and Young-In Lee, Korea

Mukesh and Preeti Sahu, India

Dilip and Pramod Salgaocar, India

Vinod Kumar and Usha Devi Saraogi, India

Robert W. and Janice F. Schwartz, United States

K. Shanmugasundaram and Parmala Devi, India

Rashmi and Rajiv Sharma, India

Dan and Jan Shepherd, United States

Han-Kin Shieh and Yi-Hsuen Chen, Taiwan

Saroj and Sunil Siraslewala, India

Byongsik Soh and Wonok Lim, Korea

Won Woo Song and Joung Hoo Lee, Korea

Rajasekhar Srinivasan and Shanthi Rajasekhar, India

鈴木一作・多鶴子 (日本)

Howard M Svigals, United States

谷 静子 (日本)

辰野克彦・茂美 (日本)

Jim and Barbara Tracy, United States

Go-Shen Tsao, Taiwan

Michael Tung-Mao Tseng, Taiwan

William F. Tubbs and Linda Z. Tubbs, United States

Tung Jui Lung and Chen A Jung, Taiwan

Gale Wayman, United States

Chia-Lung Wu and Yueh-Chin Liu, Taiwan

Water Wu and Super Chan, Taiwan

Yao-Tsung Yang, Taiwan

Ching-Hua Yu, Taiwan

匿名 (14)

### アーチ・クラフ・ソサエティ 名誉サークル

(既存のソサエティ会員による25万ドル以上のご寄付によって認証された方)

Samuel S.C. Poon, Hong Kong

2022年6月30日現在

# レガシー・ソサエティ

## 2021-22年度の新規レガシー・ソサエティ会員 (敬称略)

(100万ドル以上のご誓約)

Lou Bash, United States  
 Marco Cecala and Rebecca Wilks, United States  
 Gloria Ann and Carl C. Evans, United States  
 Elsa M. and Larry G. Gillham, United States  
 Helen M. Hankins and Michael W. Mauser, United States  
 Marjorie F. Mancuso, United States  
 James E. Spangler, Jr. and Barbara G. Spangler, United States  
 DJ and Ellen Sun, United States  
 Lies van Wijngaarden, Netherlands  
 Susanne Zbinden and Richard Delongte, Canada  
 匿名 (3)

2022年6月30日現在

ロータリー財団管理委員会は、財団への100万米ドル以上の寄付を誓約した人を称えることを目的としたレガシー・ソサエティの導入を全会一致で承認しました。管理委員会は、個人の遺産計画にロータリーを含め、財団支援の模範を示していただいた方々に感謝いたします。

# ロータリーのパートナー

## ポリオ根絶活動のパートナー

国際ロータリーは、以下の組織とともに、世界ポリオ根絶推進活動 (GPEI) で中心的役割を担っています。

- 世界保健機関 (WHO)
- UNICEF (国連児童基金)
- 米国疾病対策センター (CDC)
- ビル&メリнда・ゲイツ財団
- Gaviワクチンアライアンス
- 各国政府

## プロジェクトのパートナー

- シェルターボックス

## 奉仕のパートナー

- アショカ
- ハピタット・フォー・ヒューマニティ・インターナショナル
- 国境なき調停者団
- 米国平和部隊

## 戦略パートナー

- エレノア・クルック財団
- 教育のためのグローバルパートナーシップ
- 経済平和研究所
- Power of Nutrition
- 米国国際開発庁

## サポーター

- Atos Global IT Solutions and Services
- Bavaji Charities
- Bingo-Umweltstiftung Niedersachsen
- Blane Foundation
- Cummings Foundation
- Fondation Coup de Coeur
- Gram Vikas Society
- Otto and Fran Walter Foundation
- Porto Seguro
- The Vukosic Family Charitable Fund



## アライアンス

- トーストマスターズインターナショナル

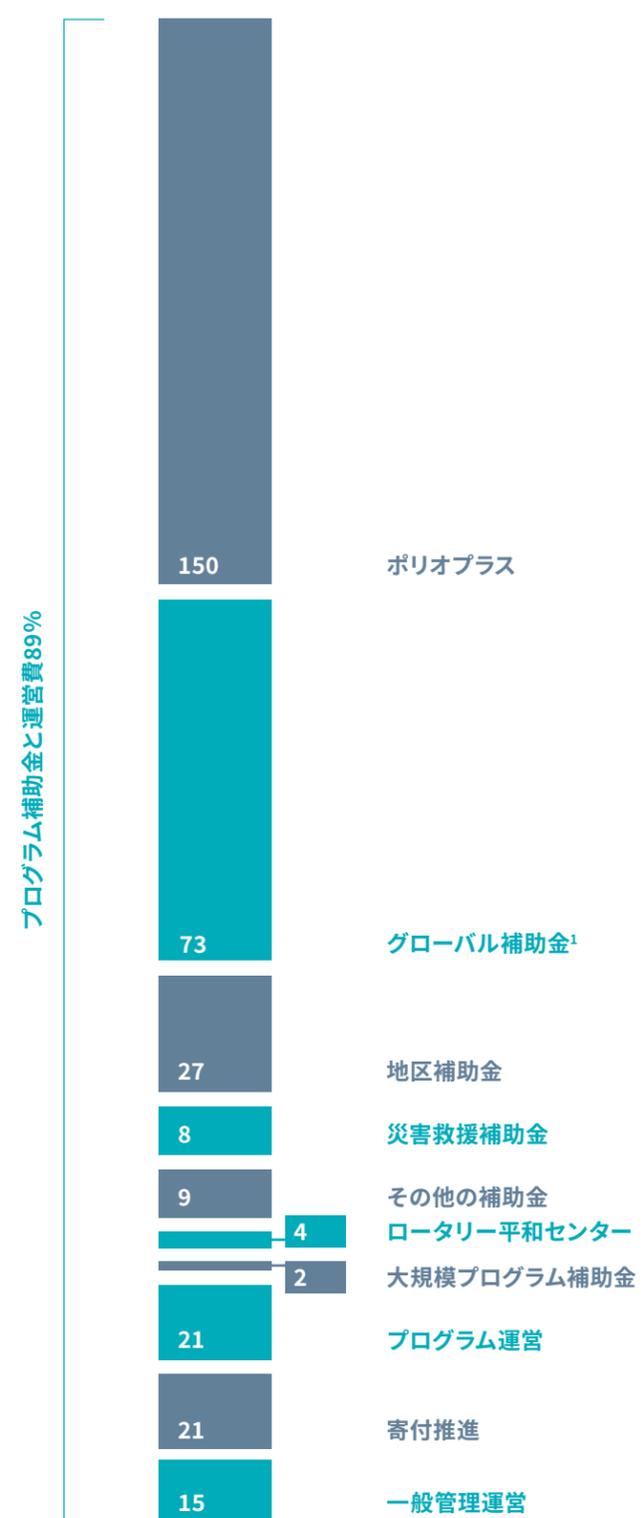
## 国連

- 国際ロータリーは、世界の13の首都で、主要な国連機関や政府間組織と協力する代表者を任命しています。

# 財務

ほぼすべての国で活動するロータリーは、慎重に資金管理を行っています。

## ロータリー財団の支出：3億3,000万ドル



## 国際ロータリー収支報告

2021会計年度と2022会計年度 (6月期) (単位：千米ドル)

会計年度累計	2021年6月	2022年6月
収入		
会費	\$81,794	\$82,207
投資純益	2,989	(2,395)
支援業務とその他の活動	20,896	26,465
<b>収入合計</b>	<b>\$105,679</b>	<b>\$106,277</b>
支出		
運営費	\$67,378	\$80,655
支援業務とその他の活動	26,174	24,935
戦略的準備金	1,794	1,633
<b>支出合計</b>	<b>\$95,346</b>	<b>\$107,223</b>
為替差益 (損)	\$540	\$(436)
純資産の増減	\$10,873	\$(1,382)
純資産 (期首)	\$149,765	\$160,638
純資産 (期末)	\$160,638	\$159,256

## ロータリー財団収支報告

2021会計年度と2022会計年度 (6月期) (単位：千米ドル)

会計年度累計	2021年6月	2022年6月
収入		
寄付 <sup>2</sup>	\$354,750	\$373,014
投資純益	182,304	(63,498)
金利分割合意とその他の活動 (純額)	8,231	(5,570)
<b>収入合計</b>	<b>\$545,285</b>	<b>\$303,946</b>
支出		
プログラム補助金	\$332,792	\$273,460
プログラム運営費	19,543	20,634
寄付推進	18,050	21,264
一般管理運営	13,254	15,076
<b>支出合計</b>	<b>\$383,639</b>	<b>\$330,434</b>
為替差益 (損)	\$3,342	\$(6,667)
誓約未収入のための予備費	\$(1,259)	\$(1,586)
純資産の増減	\$163,729	\$(34,741)
純資産 (期首)	\$1,126,582	\$1,290,311
純資産 (期末)	\$1,290,311	\$1,255,570

1. 返金その他調整後  
 2. 新たな誓約5,090万ドル、およびポリオプラス基金への繰入金1,760万ドルは含まれない

## 2021-22年度国際ロータリー理事会

### 会長

シェカール・メータ (インド)

### 会長エレクト

ジェニファー・ジョーンズ (カナダ)

### 副会長

バレリー K. ウェイファー (カナダ)

### 財務長

ビルピ・ホンカラ (フィンランド)

### RI理事

ジェシー・ハーマン (オーストラリア)

スージー (スーザン C.)・ハウ (米国)

ウォン・ピョー・キム (韓国)

ウルス・クレム (スイス)

マヘーシュ・コタバギ (インド)

アイカテリニ・コサリ・パパディミトリウ (ギリシャ)

ピーター・カイル (米国)

ロジャー・ロール (フランス)

チー・ティエン・リウ (台湾)

ビッキー・ピュリッツ (米国)

ニッキー・スコット (英国)

フリオ・セザール A. シルバ・サンティステバン (ペルー)

辰野 克彦 (日本)

エリザベス・ユーソビッチ (米国)

アナンサナラヤナン S. "ベンキー" ベンカテシュ (インド)

### 事務総長

ジョン・ヒューコ (ウクライナ)

## 2021-22年度ロータリー財団管理委員会

### 委員長

ジョン F. ジャーム (米国)

### 管理委員長エレクト

イアン H.S. ライズリー (オーストラリア)

### 副委員長

サンクー・ユン (韓国)

### 財団管理委員

ホルヘ・アウフランク (グアテマラ)

マルセロ・ディミトリオ (ブラジル)

パー・ホイエン (デンマーク)

シュウ・ミン・リン (台湾)

ラリー A. ランスフォード (米国)

マーク・ダニエル・マローニー (米国)

ギータ K. マネク (ケニア)

アジズ・メモン (パキスタン)

三木 明 (日本)

バリー・ラシン (バハマ)

ディーン・ロース (カナダ)

グラム A. バハンバティ (インド)

### 事務総長

ジョン・ヒューコ (ウクライナ)